

全国における公立夜間中学の設置状況について

1 公立夜間中学設置の経緯

- ・夜間中学は、戦後の混乱期の中で、生活困窮などの理由から昼間に就労又は家事手伝い等を余儀なくされた学齢生徒が多くいたことから、それらの生徒に義務教育の機会を提供することを目的として、昭和20年代初頭に生まれた、中学校に付設された学級。
- ・近年、夜間中学は、義務教育を修了しないまま学齢期を経過した者だけでなく、不登校などさまざまな事情により十分な教育を受けられないまま中学校を卒業した者、本国又は我が国で義務教育を修了していない外国籍の者などの、義務教育を受ける機会を実質的に保障するための様々な役割が期待されている。
- ・こうした状況の中、平成28年12月に成立した「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律」（「教育機会確保法」）では、全ての地方公共団体に、夜間中学における就学機会の提供等の措置を講ずることが義務付けられた。
- ・さらに、平成30年6月、第3期教育振興基本計画が閣議決定され、政府は、全ての都道府県に少なくとも一つは、夜間中学が設置されるよう教育機会の確保等に関する施策を総合的に推進することとした。
- ・令和5年6月、第4期教育振興基本計画においても、全ての都道府県、指定都市に少なくとも一つの夜間中学が設置されるよう促進するとともに、夜間中学の教育活動や広報の充実、受け入れる生徒の拡大を図るなど、教育機会の確保等に関する施策を総合的に推進することとされた。

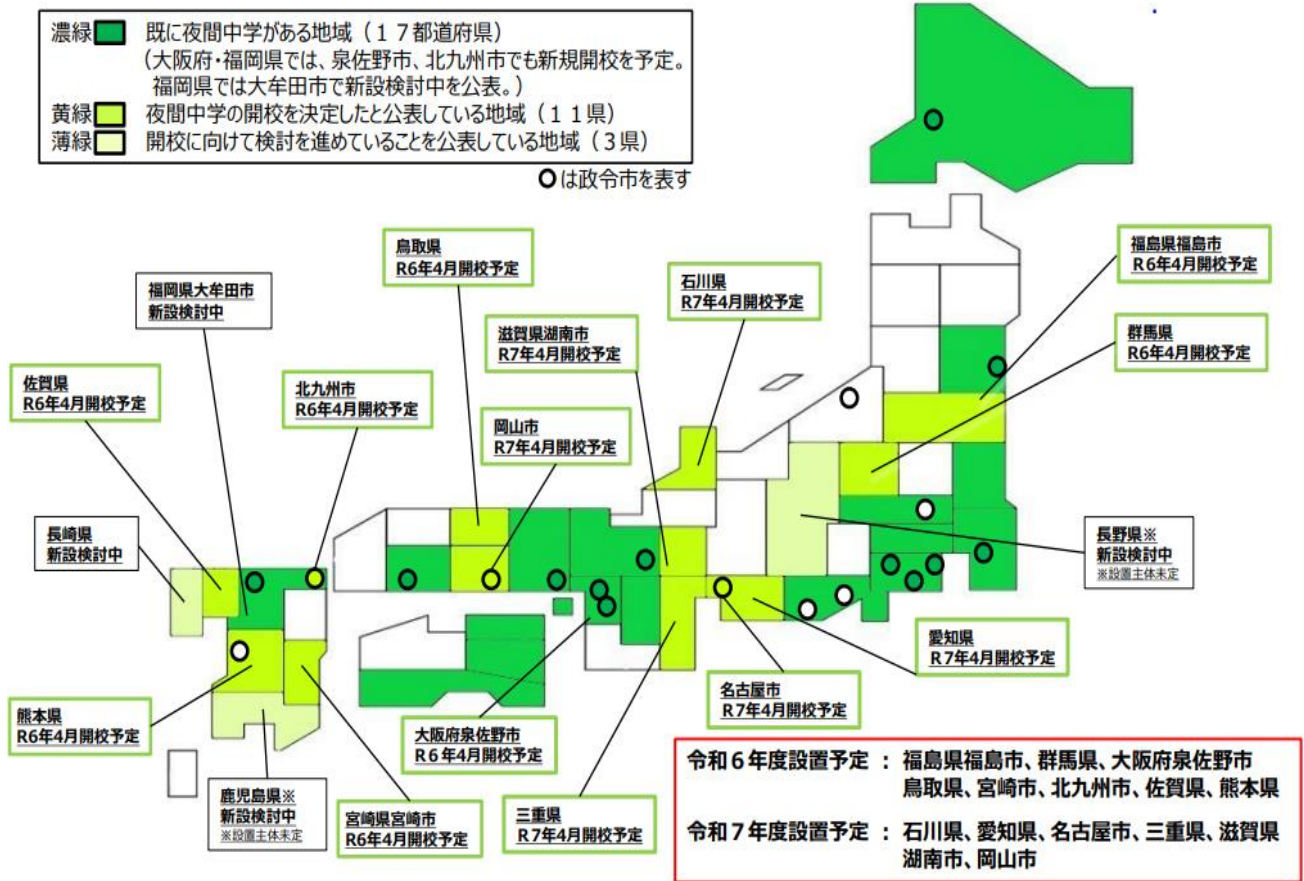
2 公立夜間中学の一例

項目	内容
授業日	○昼間の中学校と同じく平日週5日 ○夏期休業、冬期休業等も昼間の中学校と同じ時期
教員	○教員免許を持った公立中学校教諭
学ぶ教科	○昼間の中学校と同じく9教科
卒業認定	○公立夜間中学の課程を修了すれば、中学校卒業資格が得られる
授業の時間	○教育課程の特例（※）を活用し、1コマ40分の4時間授業 ○始業時刻は17:30頃、終業時刻は21:00頃
入学対象者	○以下のすべてを満たす人 ・義務教育の年齢（満15歳）を超えた人 ・中学校を卒業していない人、または、卒業していても不登校等の理由により、学び直しを希望する人

※学齢経過者を夜間中学において教育する場合には、特別の教育課程の編成が認められている（授業時数の減が可能）

3 全国の設置状況

- ・現在、公立夜間中学は、17都道府県に44校設置（令和5年4月時点）
- ・うち、県立夜間中学は、3県に3校設置（静岡県、徳島県、高知県）



【夜間中学の設置・検討状況（文部科学省HP掲載）より】

4 全国の公立夜間中学の状況

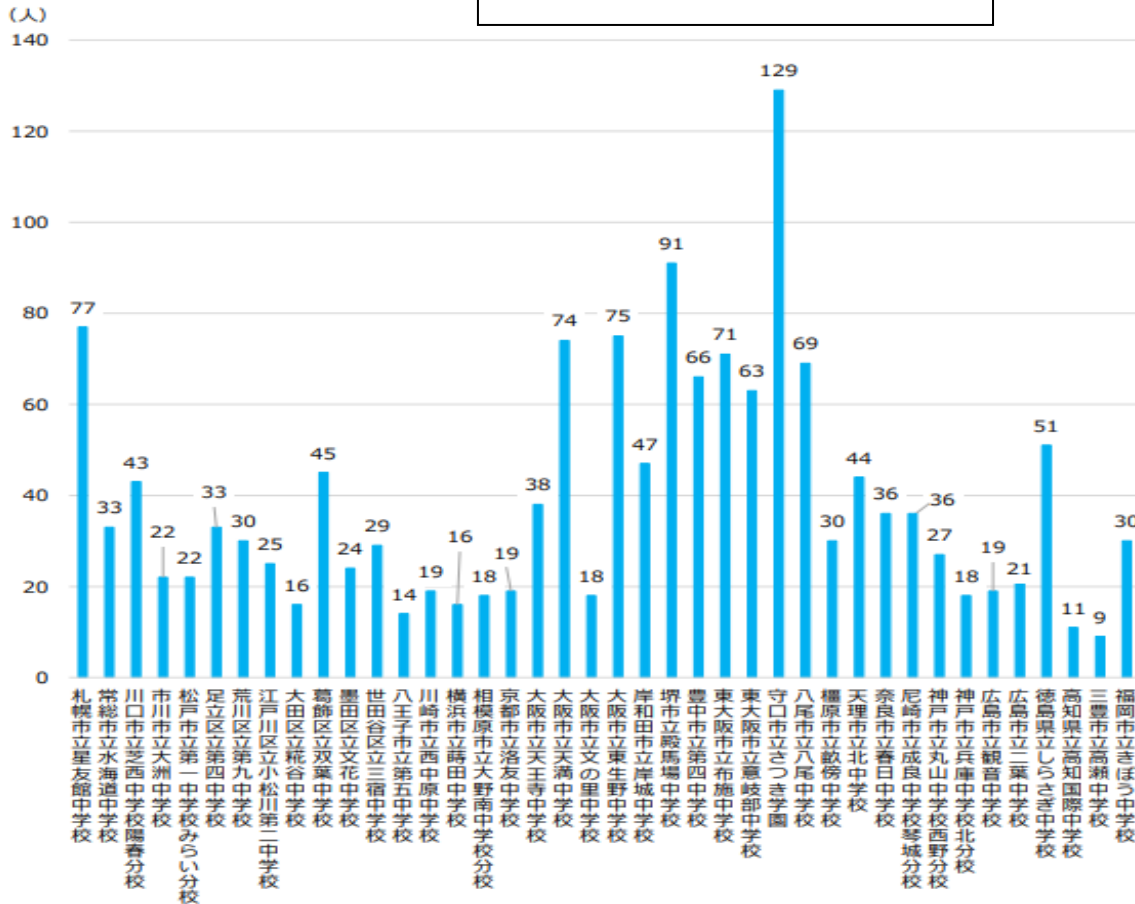
【令和4年度夜間中学等に関する実態調査（令和4年5月1日現在）文部科学省より】

回答：夜間中学40校

(1) 学校規模・体制

ア 学校別生徒数

1校当たりの平均 39.0人



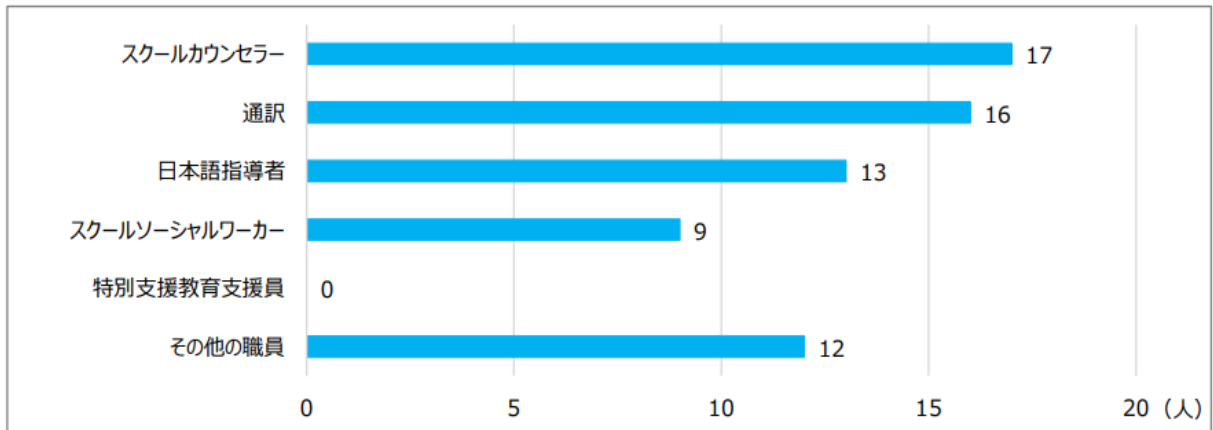
イ 教職員数

(人)

	校長	教頭・副校長	教諭	養護教諭	非常勤講師	事務職員
専任	2	36	290	31	143	14
兼任	38	6	11	3	36	24
専任職員平均	0.05	0.90	7.25	0.78	3.58	0.35

校長 or 教頭 1名、教諭 8名、養護教諭 1名、非常勤講師 4名、事務職員 1名

ウ その他の職員数

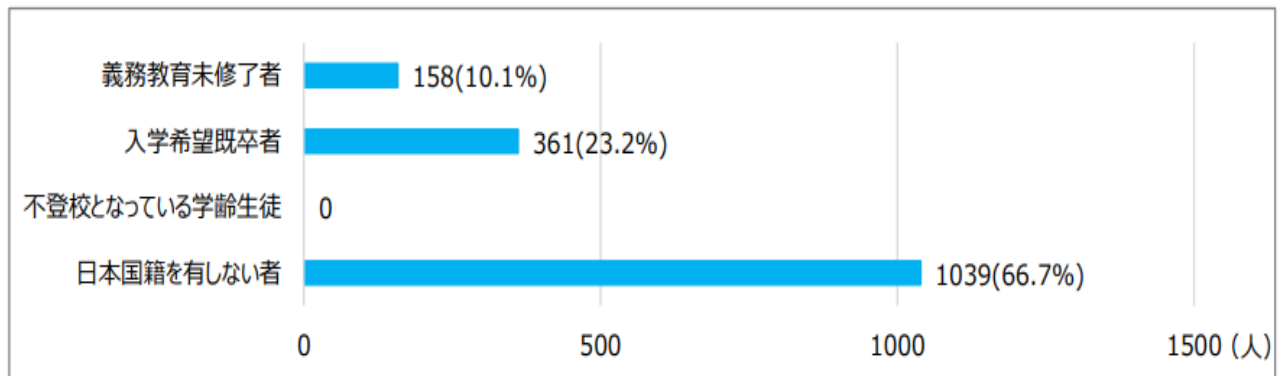


「その他」の主な内容

- ・ 教員業務支援員
- ・ ALT

(2) 生徒の実態

ア 生徒数 ★夜間中学に通う全生徒数 1,558人



イ 年齢別生徒数

() 内は割合 (%)

	学齢期	16~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上	合計
男	0	194	125	71	62	49	24	48	573
	(0.0)	(12.5)	(8.0)	(4.6)	(4.0)	(3.1)	(1.5)	(3.1)	(36.8)
女	0	123	145	128	168	137	107	177	985
	(0.0)	(7.9)	(9.3)	(8.2)	(10.8)	(8.8)	(6.9)	(11.4)	(63.2)
合計	0	317	270	199	230	186	131	225	1558
	(0.0)	(20.3)	(17.3)	(12.8)	(14.8)	(11.9)	(8.4)	(14.4)	(100.0)

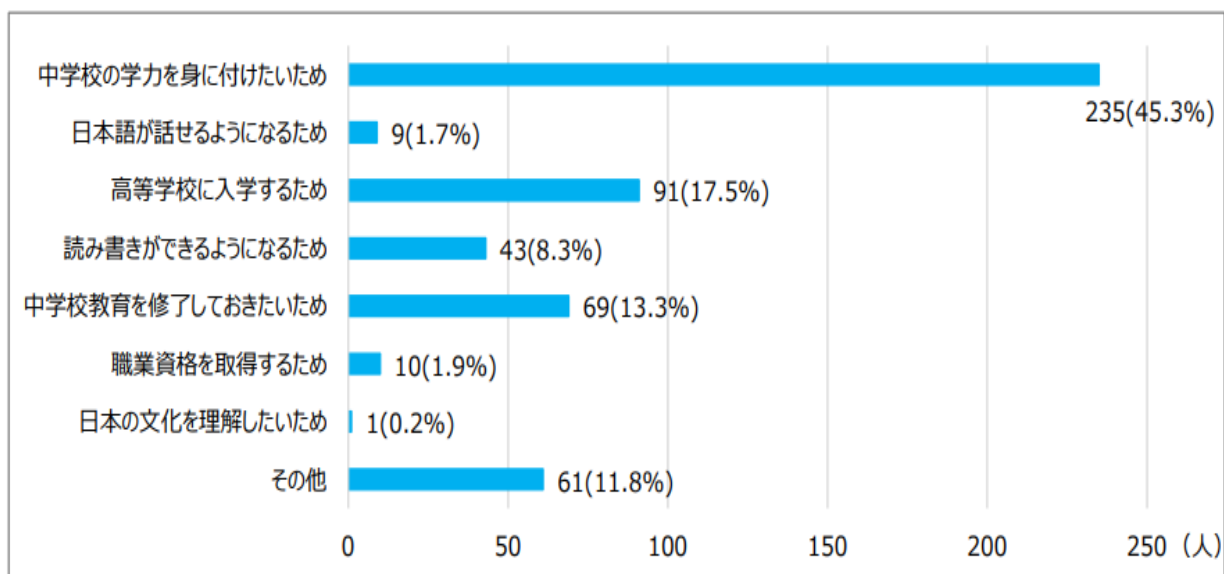
ウ 入学理由

()内は割合(%)

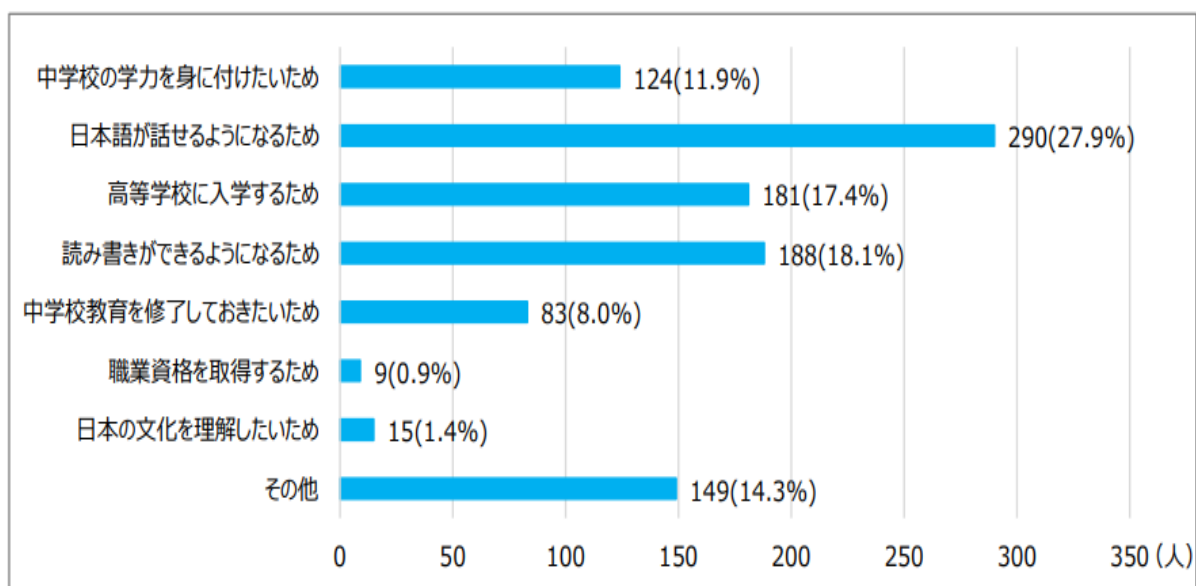
中学校程度の学力の習得	日本語会話能力の習得	高等学校入学	読み書きの習得	中学校教育の修了	職業資格の取得	日本の文化理解	その他 ※入学理由不明含む	合計
359	299	272	231	152	19	16	210	1,558
(23.0)	(19.2)	(17.5)	(14.8)	(9.8)	(1.2)	(1.0)	(13.5)	(100.0)

(内訳)

【日本国籍を有する生徒】 519人



【日本国籍を有しない生徒】 1,039人



エ 令和3年度に夜間中学を卒業した生徒数

() 内は割合 (%)

	日本国籍を有する者	日本国籍を有しない者	合計
高等学校進学	32 (12.1)	97 (36.7)	129 (48.9)
専修学校進学	0 0.0	0 0.0	0 0.0
就職	3 (1.1)	19 (7.2)	22 (8.3)
その他 ※不明含む	47 (17.8)	66 (25.0)	113 (42.8)
合計	82 (31.1)	182 (68.9)	264 (100.0)

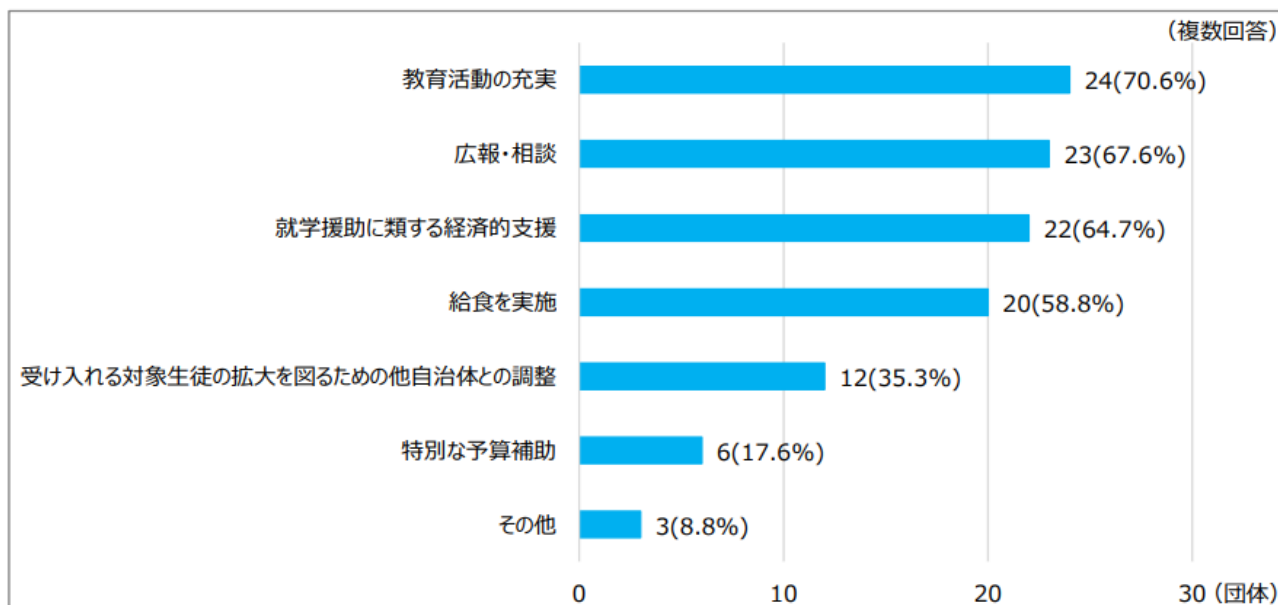
卒業生の5.7%が
高等学校進学または就職

「その他」の主な理由
は家事手伝い

(3) 支援の状況

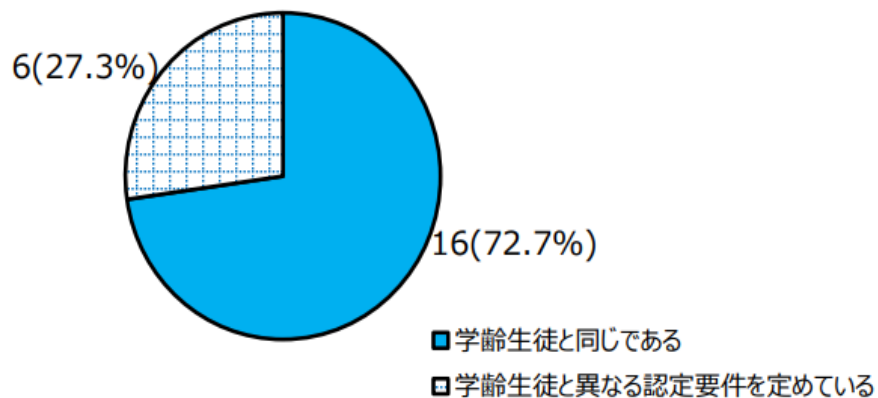
回答があった夜間中学34校

ア 支援の内容

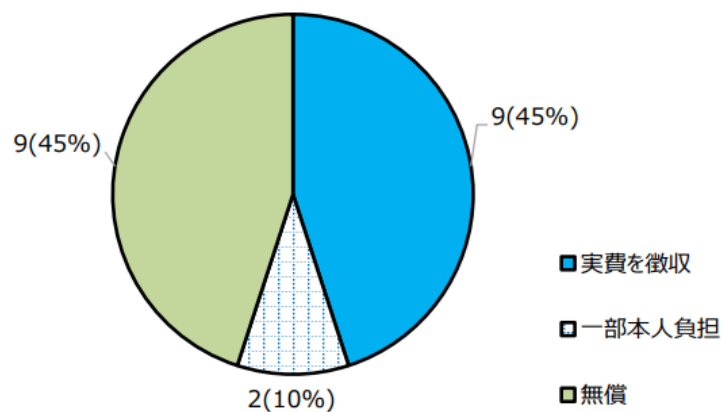


「その他」の主な内容
・設置検討自治体への支援

イ 経済的支援の状況 ★就学援助に類する経済的支援を行なっている22団体



ウ 給食実施の状況 ★給食を実施している20団体



★全国状況のまとめ★

- 学校は小規模校が多く、教職員の規模は、15名程度である。
- 在籍者の約7割は、外国籍生徒である。
- 在籍者の年齢層は、どの年代も一定程度在籍している。
- 入学希望理由は、日本国籍と外国籍で異なる。
- 卒業生の約6割は、高校進学や就職をしている。
- 生徒への支援として、相談や経済的な支援を行っているところが多い。